

だし丸くんレポート ～音楽文化振興事業～

音楽のあるまちづくりを

第7回 小学校アウトリーチ、中学校ワークショップ

〔6月より9月にかけて市内全小中学校で開催〕



半田市内の18小中学校へセントラル愛知交響楽団員が訪れました。小学校では4年生を対象に授業が行われました。今年度は、ファゴット、ヴァイオリン、ホルン、ピアノの4名です。始めに4年生の鑑賞曲である、ヘンデル作曲「水上の音楽」より、ホーンパイプを4名による合奏で聴きました。その後はそれぞれの楽器の音の出る仕組み

みを教えてもらったり、各楽器の音色を「ユーモレスク」や「ガボット」の旋律にのせて聴いたりしました。じっと耳を傾けて聴いている子どもたち。その後は、トランペットやヴァイオリンの演奏体験をしました。次に指揮の役割についての話を聞き、指揮を試みました。代表児童は4人の団員を前に「指揮者体験！」。緊張しながらも自分の指揮に合わせた演奏に満足げな表情でした。最後は4つの楽器による伴奏で全員合唱「はじめの歩」を歌いました。生演奏を始め、盛りだくさんの内容に子どもたちは大満足の様子でした。子どもたちの表情を見て、本物の演奏に触れることはとても素晴らしいことだと実感しました。こ



の体験により、もしかしたら生涯音楽を趣味としたり仕事としたりする人がいるかもしれません。中学校へは吹奏楽部員を対象に各校13～14名の団員が訪れ、楽器の指導を行いました。プロから直接指導を受ける生徒たち。楽器の持ち方や姿勢、そして基本練習、夏のコンクールに向けての曲の指導まで2時間みっちりレッスンをし

たあと、1時間の合奏の練習に入りました。指導によってどんどん演奏が変化していきました。子どもたちの表情も真剣そのものです。とても充実した時間でした。3時間のワークショップのあとにも団員に質問をするなど、熱心な中学生の想いに団員の方も予定時間を超えているにも関わらず応えてくれました。子どもたちのこの経験が、未来の半田市の音楽のあるまちづくりにつながっていくてほしいと思います。1月9日には雁宿ホールで、セントラル愛知交響楽団ガラコンサートもあります。ぜひ、迫力ある生演奏をお聴きください！



学校の音楽室に行ってきたダシ!!

交通安全 Memo

飲酒運転は 犯罪!!

酒酔い運転

罰 則…5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
行政処分…免許取消し

酒気帯び運転

罰 則…3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
行政処分…免許取消または免許停止

飲酒運転の罰則強化等を内容とする改正道路交通法が施行されましたが、未だに飲酒運転による悲惨な事故が後を絶ちません。飲酒運転は、重大事故に直結する悪質・危険な違反であることを正しく認識し、「飲酒運転は、酒を飲む人も、飲ませた人も犯罪である」ことを徹底して、飲酒運転を根絶しましょう。



●問い合わせ 防災交通課 ☎84-0626